

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●第 38 回情報ネットワーク・ネットワークシステム研究ワークショップ

基調テーマ：「ポストコロナ時代のサイバーセキュリティの現状と課題」

情報ネットワーク研究専門委員会委員長 石田賢治（広島市大）

ネットワークシステム研究専門委員会委員長 中尾彰宏（東大）

情報ネットワーク研究専門委員会及びネットワークシステム研究専門委員会によります、第 38 回情報ネットワーク・ネットワークシステム研究ワークショップを下記要領にて開催致します。奮って御参加下さいませようお願い申し上げます。また、お近くの方々もお誘いいただけますと幸いに存じます。

趣旨

国際競争力を強く意識した IT 基本戦略や IT 基本法が 2000 年に決定されて以来、IT 基盤の整備やデジタル化が進展しています。この進展の過程において、サイバーセキュリティの重要性が注目されることになり、2014 年にはサイバーセキュリティ基本法が制定されました。特に、IoT により多くの人やモノがつながり、あらゆるデータが共有され、パーソナルデータの国際的な流通も増加しています。また、2018 年には DX 推進ガイドラインが制定されるなど、企業の競争力の維持向上を目的としてデジタル技術を活用したデジタルトランスフォーメーションが進んでおり、その流れは産業界から社会のあらゆる分野へと広がっています。その結果、新たな価値や今までに無いサービスが創造される一方、サイバー空間の脅威が社会経済活動に大きな影響を与える事態となっており、サイバーセキュリティにおける現状把握と課題への対応は重要です。

2020 年 3 月の第 36 回ワークショップでは、テーマとして「Society 5.0 時代のサイバーセキュリティとネットワークの課題」を予定していましたが、コロナ禍のため中止となりました。現在、このサイバーセキュリティの重要性はますます増大しつつあります。加えて、今回のコロナ禍においては、テレワークによる在宅勤務やオンラインによる行政手続きなどを通じて、多くの課題が顕在化しました。新型コロナウイルス感染症の収束後に社会や人々の価値観が、新型コロナウイルス感染拡大前に戻ることはないことに関しては共通の理解が進みつつあります。コロナ禍後、感染症や自然災害等への強靱性を確保するためにも、オンライン診断やテレワークなどのデジタル化を一層進める必要があります。このデジタル化において、サイバーセキュリティは要になるものです。

このような状況を踏まえ、本ワークショップではサイバーセキュリティの第一人者として活躍されているの方々をお招きし、各講演者の現状認識に加え現在顕在化しつつある様々な課題について、御講演及びパネルディスカッションを行います。

日時 2022 年 3 月 10 日（木） 13：00～17：30

（＊）本ワークショップでは、2021 年の「ネットワークシステム研究賞」「情報ネットワーク研究賞」「ネットワークシステム研究専門委員会活動功労賞」「情報ネットワーク研究専門委員会活動功労賞」の表彰を併せて行います。

また、3 月 10 日午前、3 月 11 日 9：10～16：10 にて、ネットワークシステム研究専門委員会並びに情報ネットワーク研究専門委員会併催の第一種研究会を開催致します。ワークショップと時間を分けておりますので、両方に御参加可能です。是非、本ワークショップとあわせて御参加下さい。

会場 新型コロナウイルスの状況を鑑み「オンライン」で開催致します。

内容

基調テーマ：ポストコロナ時代のサイバーセキュリティの現状と課題

講演内容：下記の“ワークショッププログラム（予定）”を御覧下さい。

（内容、講演順序、時間等については変更する場合がございます。御了承の程、御願ひ申し上げます）

第 38 回情報ネットワーク・ネットワークシステム研究ワークショッププログラム（予定）

以下のプログラムを計画しております。最新の情報はワークショップ Web ページ（<https://www.ieice.org/cs/in/ws/2022/>）で御確認下さい。

10 日午前（9：10～12：00） 第一種研究会

一般発表（ネットワークシステム・情報ネットワーク研究会）

10 日午後（13：00～16：20） ワークショップ

I. 運営委員長挨拶 石田賢治（広島市大）

II. 招待講演

- ・サイバー攻撃の動向とサイバーセキュリティ研究の最前線 2022 井上大介（NICT）
- ・コロナ禍で発生した不正アクセスが残した教訓 NTT コミュニケーションズが見直したセキュリティ対策のポイント 小山 覚（エヌ・エフ・ラボラトリーズ、NTT コミュニケーションズ）
- ・サイバー＋実世界＋AI のセキュリティ～最前線の研究動向と将来課題 森 達哉（早大）

・サイバーフィジカルセキュリティの先端課題と展望 松本 勉 (横浜国大)

Ⅲ. パネルディスカッション (16:30~17:30)

・モデレータ: 石田賢治 (広島市大)

・パネリスト: 井上 大介・小山 寛・森 達哉・松本 勉

表彰式等 (17:40~18:40)

ネットワークシステム研究賞・情報ネットワーク研究賞, ネットワークシステム研究専門委員会活動功労賞・情報ネットワーク研究専門委員会活動功労賞 表彰式

(※変更の可能性あり)

11日 (9:10~16:10) 第一種研究会

一般発表 (ネットワークシステム・情報ネットワーク研究会)

参加費: 一般 5,000円 (税込) 学生 (大学院生含む) 1,000円 (税込)

- ・参加費の支払い方法については、銀行振込のみの対応となります。参加申し込み後の指示に従い、参加費のお振込みをお願い致します。
- ・同時開催致します第一種研究会の参加費は、参加費には含まれておりません。
- ・参加申し込み後のキャンセルにつきましては、キャンセル料をお支払い頂く場合もございます。あらかじめ御承知おき下さい。

【ワークショップ参加申込方法】

ワークショップへの参加は、「Webフォームによる申し込み」、または、「申込用紙による申し込み」のいずれかの方法でお申し込み下さい。

○Webフォームによる申し込み

下記のWebフォームより、所定事項を御記入の上、お申し込み下さい。

<https://forms.gle/ZBQrKKkgP2XbEVix7>

○申込用紙による申し込み

下記ワークショップのWebページより申込用紙を取得し、所定事項を御記入の上、下記宛てにE-mailにより御送付願います。

<https://www.ieice.org/cs/in/ws2022/>

【参加申込先】

富士通 テクノロジー研究開発センター 井上昂輝 (いのうえ こうき)

E-mail: in_ac-ws38-registration@mail.ieice.org

【ワークショップ全般に関する問合せ先】

ワークショップ全般に関しますお問い合わせは、以下の者が承ります。

なお、参加申込 (含: 参加費に関するお問合せ) については、前項の参加申込担当 (富士通・井上) 宛てにお願い致します。

谷口展郎 (情報ネットワーク研究会幹事)

NTT ソフトウェアイノベーションセンタ

〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目4-1

TEL (03) 6712-9214

E-mail: in_ac-secretariat@mail.ieice.org

主催 情報ネットワーク研究専門委員会, ネットワークシステム研究専門委員会